



TAKEZOE PROFESSIONAL

この街の礎を、俺たちがつくる。



株式会社 竹添工務店



代表取締役 竹添 武郎

ごあいさつ

当社は、昭和 51 年 1 月に個人創業から始まって、昭和 62 年 7 月に有限会社竹添工務店として法人化致しました。また、平成 25 年 7 月に株式会社竹添工務店へと組織変更を行い、型枠工事専門会社として、お客様の信頼に応えながら、関係各位の御協力をいただき、着実に業績を伸ばし今日に至っております。

昨今の建設業界は、非常に繁忙な状況が続いておりますが、職人の高齢化、新規入職者の減少、リーマンショック後の建設業からの離職等の様々な問題が重なり、慢性的な人手不足に陥っております。そんな中、当社としては人材育成に注力し、微力ながら今後の型枠業界の発展に寄与していきたいと考えております。

また当社は、型枠工事は勿論の事、建築一式工事や資材販売等も行っており、その中でも当社で開発しました、車輌荷台での安全作業に考慮したカーテップ（車輌荷台用脚立）の販売も含め、自分の仕事に信念を持ち、じっくりと腰をすえて仕事に取り組み信頼のある企業を目指してまいります。

竹添工務店が 選ばれる理由

昭和 51 年からずっと型枠専門

竹添工務店は昭和 51 年創業。会社と共に歩んできたベテラン職人たちが今日も施工しています。

そしてベテランから新しい世代へと技術をしっかりと引き継ぐことも忘れてはいません。また、鹿児島県内の大きな施設などこれまでに携わらせていただいた実績もございます。



人が創り、人を育て、 大切にする企業

型枠工事は人の手が重要。だからこそ福利厚生や勤務体制もしっかりと。

竹添工務店は、「人材育成なくして企業の繁栄なし」をモットーに、型枠職人の育成と働きやすい環境づくりに注力しています。



会社概要

商号 株式会社 竹添工務店
(英文名 TAKEZOE CORPORATION)

設立年月日 昭和 62 年 7 月 15 日

資本金 5,000,000 円

代表者 代表取締役 竹添 武郎

登録許可番号 建設業登録 鹿児島県知事許可(般-28)
第 8687 号

鹿児島県産業廃棄物収集運搬許可
第 04608189184 号

鹿児島市産業廃棄物収集運搬許可
第 08211189184 号

有資格
一級建築士
二級建築士
一級建築施工管理技士
一級型枠施工技能士
登録型枠基幹技能者
二級建設業経理事務士

事業内容
型枠工事一式請負(土木・建築)
建築工事一式請負
建設関連資材販売(車輌荷台用脚立)

敷地面積
本社事業所
約 3,000 m²(約 1,000 坪)

加世田資材センター 兼 加工場
(南さつま市加世田武田丸尾ノ頭)
6,809 m²(約 2,000 坪)

鹿児島営業所 兼 鹿児島資材センター
(鹿児島市下福元町)
4,695 m²(約 1,400 坪)

加盟・認定団体
(一社)日本型枠工事業協会
(公社)鹿児島県建築士会
鹿児島建築工友会
鹿児島県型枠業協力会
加世田建友会 ほか

主要取引銀行
鹿児島銀行 加世田支店
南日本銀行 加世田支店
鹿児島相互信用金庫 加世田支店
鹿児島信用金庫 加世田支店
商工組合中央金庫 鹿児島支店

主要取引先
(順不同)
弓場建設(株)・(株)勝建設・(株)内山組・(株)上東建設・(株)
大成寺工務店・飛島建設(株)・五洋建設(株)・(株)坂下組・
(株)戸高コーポレーション
敬称略 他多数

本社

〒897-0002
鹿児島県南さつま市加世田武田 552 番地
電話(代表)0993-53-4497
FAX 0993-53-5556

鹿児島営業所

〒891-0144
鹿児島県鹿児島市下福元町 11314-2 外
電話・FAX 099-263-2745

加世田資材センター及び加工場

〒897-0002
鹿児島県南さつま市加世田 14251



鹿児島資材センター



型枠工事とは？

～鉄筋コンクリートの建築物は、どうやって作っているか知っていますか？～

型枠工事とは、鉄筋コンクリートで建物を建造する際に必要となる型枠をその場で組み立て、コンクリートを流し込み、成型していく工事です。ほとんどの鉄筋コンクリートの建物は、この型枠工事によって作られています。また、一般の住宅の基礎工事などでも型枠工事を行います。建物の強度や耐震性を左右する基礎となるので、ひとつひとつの建物で形状が異なります。その建物に合った最適な型枠設計で、人の力で出来上がります。型枠工事は、街づくりの礎となる重要な仕事なのです。



人の技術が重要

型枠大工の仕事は、一人前になるのに 10 年かかるとも言われるほど、非常に精密さを求められます。一般的には垂直精度 $\pm 3\text{mm}$ が許容範囲と言われております。その精密さこそが強度や出来栄えに大きな影響を与えます。

なぜ型枠工事は、人の手で行うのか。それは、日本の型枠工事のクオリティが高いことにあります。機械化、省力化すると、同じ形の建物しかできませんし、クオリティはどうしても下がってしまいます。建築物において、強度やクオリティは最も重要視されるポイントです。人の目で見て臨機応変に作り上げることで、クオリティは保たれているのです。

技術 安全



技術の発展

現在の鉄筋コンクリート造の建築物は、用途的には官公庁舎、学校などの公共建築物や共同住宅・病院・福祉施設など多種多様である。また意匠や形状の面からみても、凹凸や曲面をもった建築物があり、さらに仕上げの種別からは打放しコンクリート仕上げ、石張りまたはタイル張り仕上げなど作れないものはほとんどないくらい今日の建築技術は進歩している。

また一方では、建築工事の省力化、規格化を計るためのプレハブ技術の開発も進み、また PCa 化もどんどん取り入れられているが、そういった技術は一部の大型物件等に限定されており、今なお現場打ち工法の一品生産的な建築の方が、その大半を占めているのが現状である。「優れた建築」は建て主の計画した建物の用途、規模、資金等の条件をよく理解した優れた設計と施工技術とによって生まれるもので、従来よりつねに研究されていることであるが、施工の精度や質を確保しながら、さらに経済性を追求するためには、現場作業の合理化や、労務の節減、工法の改良や開発、機械化などを考えなければならない。

建築工事の中で最も大きな比率を占める躯体工事においてもコンクリートの打設にポンプ圧送工法が普及したり、型枠材として合板を用いたりしてきたのも、工法の合理化、機械化、省力化を追求してきた表われともいえる。



型枠の重要性

型枠は躯体を形成するための鋳型であり、建物の完成時にはまったく残らない仮設物といわれて軽視されがちであるが、建築工事費の比率からみると、躯体工事の 40 ~ 45 %、全工事費の 12 ~ 15 %を占める重要な工事である。したがって、型枠工事の経済性を追求し合理化を計ることは、全体工事に与える影響が非常に大きいといえる。

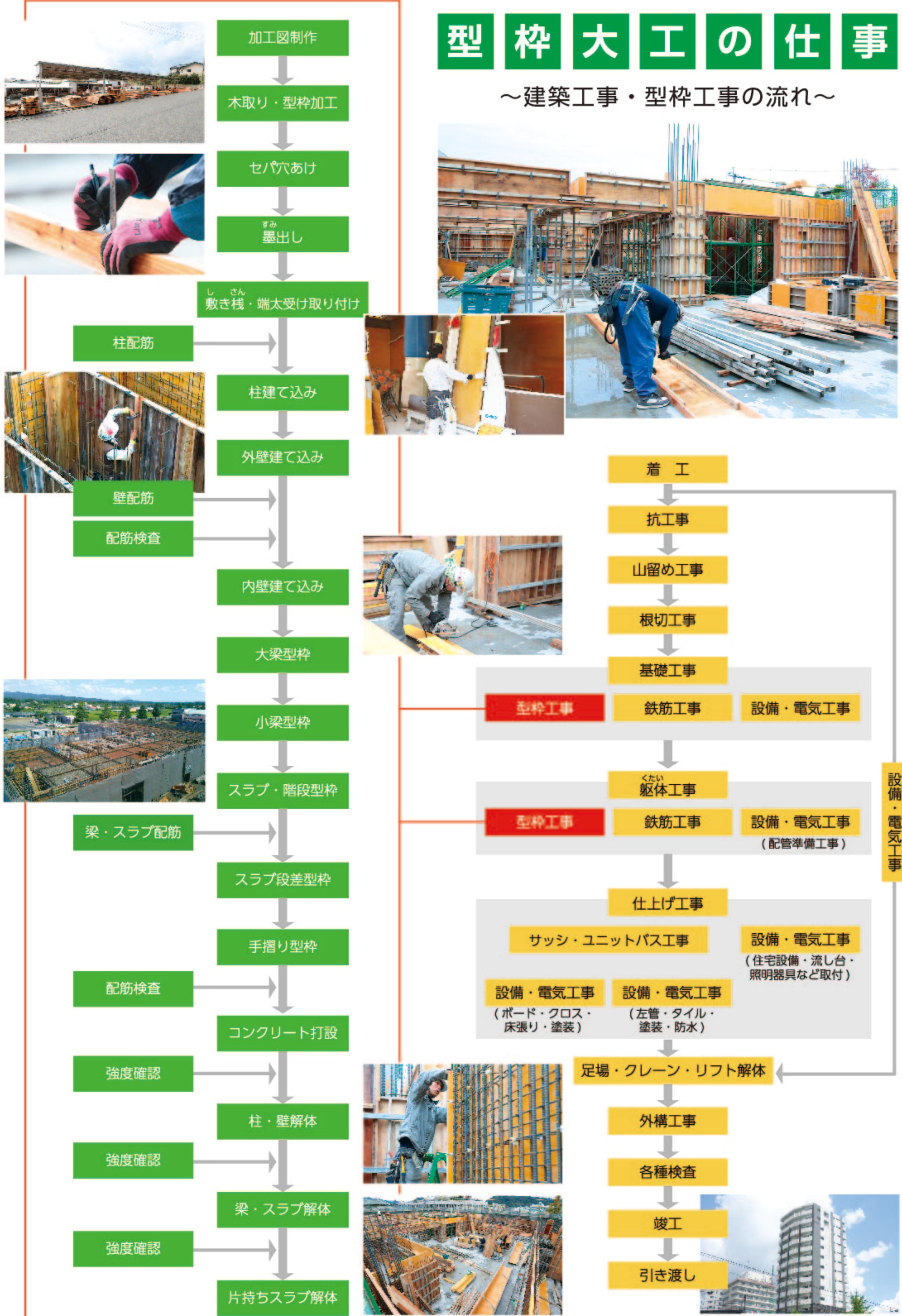
現在の型枠工事では、その合理性や経済性から 90% 近くが合板型枠工法が採用されている。これに用いられる型枠資材の加工、組立て、解体などの作業や、資材の転用効率を高める計画性、作業の安全性などの問題が検討されるべき事項である。

現実には“型枠の軽量化による作業能率の向上”や“躯体型枠精度の向上による仕上げ工事の経済性追求”など、改善の余地がまだまだ残されている。



型枠大工の仕事

～建築工事・型枠工事の流れ～



施工実績

住宅



西千石ビル(鹿児島市)

公共



南九州消防署(南九州市)

福祉



オアシスケア城西(鹿児島市)

公共



鹿児島市鴨池公園水泳プール(鹿児島市)

住宅



アルファステイツ小松原II(鹿児島市)

医療



がん粒子線治療研究センター(指宿市)

福祉



ケアタウン・ナカノ(鹿児島市)

公共



指宿ごみ処理施設(指宿市)

公共



指宿新潟口雨水ポンプ場(指宿市)

住宅



サンパーク谷山中央(鹿児島市)

物流



イシイ鹿児島孵化場(南さつま市)

福祉



やしえ平之町はな(鹿児島市)

住宅



プレミスト中央町(鹿児島市)

公共



指宿消防署庁舎棟(指宿市)

福祉



バス中山複合福祉施設(鹿児島市)

ものづくりの仕事に実直に向き合える仲間を求めていきます。



SNOW WHITE A4

TK 専務取締役 竹添 友和

南さつま市加世田出身。日本大学生産工学部建築工学科卒業。宮本建設工業にて型枠大工の現場を経験後、帰郷。父と叔父が立ち上げた竹添工務店に入社し、平成 25 年から現職を務める。一級建築士、一級建築施工管理技士。趣味はゴルフ。

竹添工務店は、どのような会社でしょうか。

株式会社竹添工務店は、型枠工事専門会社として昭和 51 年 1 月より個人創業から始まりました。以来、鹿児島県薩摩半島を中心に、マンション、学校、病院、福祉施設などの鉄筋コンクリート構造物の型枠工事を手掛け、近年ではメディポリス指宿がん粒子線治療研究センターなどの大型案件も受注しています。

一般に大工というと木造住宅を作る人だというイメージがあると思いますが、型枠大工は鉄筋コンクリート構造物の基礎となる躯体部分を担います。具体的な工程としては、元請が作成する施工図から型枠を製作する為の加工図を作成する拾い出しを行い、その加工図をもとに部材を作成する製材・加工、現場にて型枠を組み立てる建て込み作業、コンクリートが固まった後に型枠を外す解体作業に大きく分けられます。

このように型枠大工はいわば建物の基礎を築くプロフェッショナルです。当社は型枠工事のエキスパート集団として、お客様の信頼に応えられる企業を目指し、技術の向上と効率化に日夜力を注いでいます。

応募を検討している方へメッセージをお願いします。

当社では“人材育成なくして企業の繁栄なし”をモットーに、新卒・中途を問わず、型枠大工を目指す方の入社を歓迎しています。技術者の仕事はよく“見て盗め”と言われますが、人材育成にはきっちりと教育・指導することが重要だと考えます。指導係が手本となり、しっかりと学ぶことが大切です。仕事に必要な知識・技術・技能・態度などを意図的・計画的・継続的に指導し、修得していただきます。

入社後は、まず資材置場にて資材の名称や使い方を覚えていただきますが、それと同時に社会人としての教育も欠かせません。その後は、

やはり体が資本ですので、業務を通じて、作業に耐えうる体作りに取り組みます。慣れるまでは体力的にきつい仕事が多いとは思いますが、その期間をきっちり乗り越えられるかが重要になります。



竹添工務店が求める人物像を教えてください。

型枠大工は、結果が形に残る仕事です。建物の形はそれぞれ違い、一つとして同じ仕事は無い為、工夫一つで効率が全く違います。作業工程は単純ですが、型枠大工は、裏方として鉄筋工、嵩工と共に躯体三役として大変重要な部分を担っています。だからこそ実直に向き合える人であれば、学歴や職歴、性別は問いません。

たとえば、調理師を目指して調理の専門学校を卒業して調理師になったものの、現在は一人前の型枠大工として働いている者もおります。ものづくりが好きで、つくる喜びを感じられる人なら、この仕事を好きになり、誇りが持てるようになると思います。

建設業はきつい、きたない、危険だというイメージがありますが、近年は効率よく作業を進めるために資材の軽量化、省力化に加え、スマートフォンやタブレットなどの情報ツールの活用なども進められています。進化が求められる時代だからこそ、柔軟な若い力が求められています。また、当社には入社後の成長をイメージできるキャリアパスがあり、社会保険の加入をはじめとした福利厚生にも力を入れています。既存のイメージにとらわれず、ぜひ飛び込んできしてください。



建設業は今、担い手確保と省力化が課題になっています。高度経済成長期以降、あらゆる分野で機械化が進みましたが、型枠工事は変わらず人が主流で、技術者の力が求められています。今後、県内では 2018 年から 20 年にかけて再開発事業等の大型物件が控えております。更には鹿児島国体開催に向けての施設設備等が計画されており、型枠大工のニーズが益々高まることが予想されます。建設業は決してなくならない仕事だからこそ、多くの出会いとチャンスがあります。共にものづくりの喜びを分かち合える、新しい仲間との出会いを楽しみにしています。



続ければ続けるほど、技術が身に付き
楽しさも増す仕事です。

TK 工務部 工事係 恒吉 治

平成 22 年入社。鹿児島商業高等学校卒業。年間多数の現場をこなす若手のホープ。社内最年少の 32 歳で後輩の入社を待ちわびている。将来の目標は、憧れの父親を超えること。いちき串木野市在住で趣味はサーフィン。



① 1 日のスケジュール

7:20 出社

落ち着いて仕事に入りたい性格なので、余裕を持って出社します。

8:00 朝礼

ラジオ体操後、作業の工程や注意事項などを全員で確認します。

8:30 午前作業

安全第一で周囲とコミュニケーションを図りながら作業を進めます。

12:00 昼食

休憩中は和気あいあいとした雰囲気。世間話で盛り上がります。

13:00 午後作業

工程に沿って作業を続行。職長は協力会社との打ち合わせも行います。

17:30 作業終了

工具等を片付け、清掃を実施。翌日も気持ちよく現場に入れます。

18:00 退社

折々で工程や人員を見直し、残業がないように調整されています。

これから入社を検討している方へメッセージをお願いします。

型枠大工は続ければ続けるほど技術が身に付き、仕事が楽しくなります。どんなペテランの人でも仕事を始めた時は素人です。私自身は手応えをつかむまで 1 年以上かかりましたが、頑張っていれば必ず見えてくれる人がいます。今、建設業界は若手が仕事をしやすい環境作りを進めていますし、将来のチャンスをつかめる可能性も大きいです。竹添工務店は福利厚生も整っていて、安心して働くことができます。まずは飛び込んで、続けてみてください。



型枠大工の仕事を選んだ理由を教えてください。

父が型枠大工だったのがきっかけです。自宅でも日曜大工でさらっといろいろものを作る父に子供の頃から憧っていました。高校はまったく畠違いの商業科でしたが、何よりも型枠大工の仕事に興味があったので、卒業後は迷わずこの仕事に就きました。

竹添工務店へ入社した経緯について教えてください。

新卒で入社した会社が社長の引退に伴い解散することになり、25歳の時に転職を余儀なくされました。その会社が竹添工務店の下請けをしていたご縁があり、中途採用で入社することができました。竹添工務店には鹿児島県内でもトップクラスの型枠大工がそろっています。技術の高さはもちろん、常に先の先を見越して仕事をしやすい環境を作ってくれる先輩方を目標として、日々の仕事に取り組んでいるところです。

現在の業務内容を教えてください。

型枠大工とはコンクリート製の建物の躯体を作る技術者です。加工図に合わせてあらかじめ材料を加工し、建築現場で水平垂直を確かめながら印をつけ、それに沿って型枠を組み立てていきます。さまざまな工具を使ったり、高所での作業が多いため安全第一が鉄則です。また、建物の強度や出来栄えに大きな影響を与える仕事なので、高い精度が求められます。それぞれの工程に重点的なポイントがあるので、ミスがないように常にチェックを重ねながら作業を進めています。型枠に流し込まれたコンクリートが固まり、最後にキレイな建物が現れた時が一番うれしいですね。

仕事を通じて得たこと、学んだことを教えてください。

常に先輩方に学ぶという意識で働いています。型枠大工の仕事には担当する技術者や現場によってさまざまな施工法がありますが、ただ形を真似るだけでなく、なぜその方法を採用したのかという要点を押さえておくことが大切だと思います。また、入社 7 年目にして初めて職長を任せられた現場では、異業種の方々と交流する中で業務改善のヒントを得ることができました。まだまだ全体に目が行きわたらないことも痛感しましたが、今後は周囲の声に耳を傾けながらスキルアップに励み、みんなが認めてくれる職長へと成長していきたいです。

SPECIAL TALK 先輩 × 後輩 本音対談

TKK 工務部 工事係 東垂水 進一

平成 18 年 11 月入社。大阪府生まれ、鹿児島市育ち。建設業一筋にキャリアを重ね、現在は職長として型枠工事の現場を仕切る。加世田市在住で、休日は子供のサッカーの試合を見に行くことが楽しみだという子煩惱な一面も持つ。

同じ部署で、
かたや職長として、
かたや入社 3 年目の新戦力として
働くお二人に仕事への思いを
うかがいました。

型枠大工の仕事と竹添工務店を選んだ理由を教えてください。

私の親父が建設会社で型枠大工をしていたんです。その影響で高校時代に建設業のアルバイトをしてみたところ面白くて、そのまま建設業界へ進みました。その後、数社を経験しましたが、ちょうど転職先を探していた時にタイミングよく知人から竹添工務店を紹介してもらいました。建設業といっても以前は土木系の仕事をしていましたので、型枠の仕事を始めたのはこの会社に入社してからなんです。

そうだったんですか。私はまったく別の業界で仕事をしていて、前職は水産業でした。ところが会社が倒産してしまって、転職先を探していたときに知人から竹添工務店と型枠大工の仕事を紹介されました。知人が今の会社の上司と知り合いだったんです。もともと不器用なところはあるのですが、ものづくりの仕事に興味があったので、自分に挑戦する気持ちで思い切って入社を決めました。

現在の業務内容について教えてください。

鉄筋コンクリートや鉄骨鉄筋コンクリートといった大規模な建物におけるコンクリートを流し込む「型」を作るのが仕事です。の中でも私は職長として、パソコンを使って加工図を作る「ひろい出し」をしたり、工程や人員の段取りをしたり、建設現場で技術員へ指示出しをしたりしています。もちろん、型枠大工として現場の作業も行っています。

私は型枠大工として日々現場で働いています。上司の指示に沿って、自分の頭で考えながら、丁寧に仕上げるよう心掛けています。また、業務の改善点など気付いたがあれば、積極的に上司に提案するようにしています。

この仕事は道具一つとっても種類が多くて、覚えるまでが大変だよね。

はい。まだまだ覚えることがたくさんあります。東垂水さんは技術が高く、尊敬している先輩の一人ですが、現場でもオーラがあってすごいなといつも思っています。



TKK 工務部 工事係 白澤 伸一

平成 26 年 2 月入社。枕崎市在住。ものづくりの仕事に興味を抱き、30 代にして水産業から型枠大工に転身。真摯な姿勢で仕事に向き合い、技術を磨く日々を送る。休日の趣味は家族サービス。高校生と中学生のパパである。

仕事を通じて得たこと、学んだことを教えてください。

入社してから 20 種類以上の資格を取得しました。仕事を続ける上で資格は取らざるを得ないので、自然と勉強にも身が入ります。また、以前は人前で話すのが苦手だったのですが、職長という立場になったことで克服できました。たくさんの人と関わる仕事なので、協調性も身に付きますね。

仕事をする上で人とのつながりはとても大切だと思います。この仕事に就いてから、協力し合って作業を進めることの大切さをより深く学べた気がします。あとは怪我をして迷惑をかけることがないように周囲をよく見て仕事をするように心掛けています。

型枠大工の仕事の魅力とは?

この仕事の醍醐味は、図面を見て、自分の頭の中で建物の仕上がりを想像できることです。実際に想像通りの建物が出来上がった時はうれしいですね。また、自分が型枠大工として手掛けた建物が後々まで残っていくこともやりがいのひとつです。担当した建物は数年後にあらためて見に行くこともありますよ。

いまは少しずつ仕事を覚えて、現場で学んだことを次に活かせるのが楽しいです。また、型枠工事の現場には一つとして同じものはありません。担当者によってやり方が違うので、それもまたこの仕事の面白いところだと思います。

実作業の中だと、加工した型枠を建てていく作業を「建込」と言いますが、それがピシャッと間違いないハマった時は気持ちがいいですね。

完成した建物を見ると、ものづくりのやりがいを実感できます。今後は経験を積みながら技術を磨いていって、いざれはみんなに信頼される職長になりたいですね。

これから入社を検討している方へメッセージをお願いします。

建設業はつらい、汚れるというイメージがあるかもしれません。成果が見える仕事なので達成感を感じられます。仕事を覚えれば給料も上がっていきますし、職長になれば自分なりに仕事を組み立てられる楽しさもあります。ぜひ意欲と目標を持って、竹添工務店の門を叩いてください。

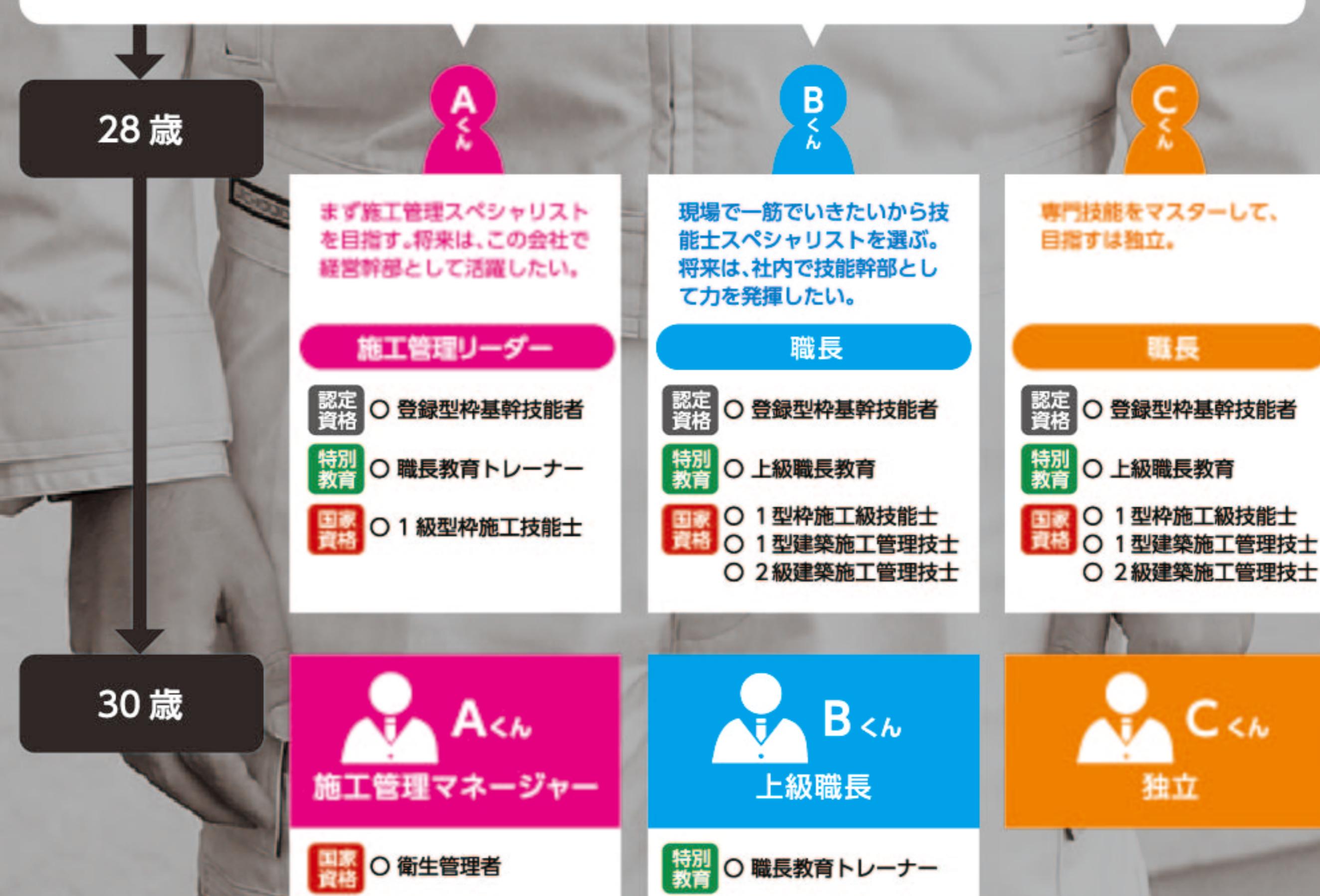
ものづくりの仕事には、何もないところからみんなで作り上げる喜びがあります。覚えることはたくさんありますが、一つひとつできるようになった時の達成感はひとしおです。仕事中は真剣ですが、休憩中は明るく楽しく働きやすい職場です。ぜひ興味のある方は応募してみてください。

LIFE CYCLE PLANNING

まっすぐ進んだ分だけ、未来は広がる！



入社 10 年、そろそろ将来のこと、考えよう！





TK 株式会社 竹添工務店



代表ごあいさつ … 1 P



会社概要 … 2 P

型枠工事とは? … 3 P

型枠大工の仕事 … 4 P

施工実績 … 5, 6 P

採用担当者インタビュー … 7 P

スタッフインタビュー … 8 P

先輩 × 後輩対談 … 9 P



竹添工務店の将来プランニング … 10 P



竹添工務店ホームページ

<http://takezoe-k.com/>

最新情報更新中!

■本社事業所

〒897-0002
鹿児島県南さつま市加世田武田552番地

 **0993-53-4497**
FAX 0993-53-5556

■鹿児島営業所

〒891-0144
鹿児島県鹿児島市下福元町11314-2外

 **099-263-2745**
FAX 099-263-2745